

高等教育の修学支援新制度を知っておこう!

高校卒業後の進路を考えると、お金のことが気になる…話しにくいけど、大切なことです。お金の心配をせずに進学できるよう、父母等と一緒に調べてみましょう!

Point 1 対象になる学校は?

一定の要件を満たした、大学、短期大学、高等専門学校(4年・5年)、専門学校に通う学生等が支援を受けられます。

進学を希望している学校が制度の対象になっているか、文部科学省のホームページで、調べてみましょう。



Point 2 どんな人が対象になるの?

要件を満たす人全員が支援を受けられます。高等学校や大学等ごとの人数制限(推薦枠)はありません。



世帯収入や資産の要件を満たしていること

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯



進学先で学ぶ意欲がある学生等であること

成績だけで判断せず、レポートなどで学ぶ意欲を確認

基準を満たす世帯年収は、家族構成等により異なります。

進学後にしっかり勉強しなかった場合には、支援が打ち切られます。

❗ この他にも要件があります。詳しくはJASSOや文部科学省のホームページ、学校から希望者に配付される「給付奨学金案内」等で確認してください。

将来、社会で自立し、活躍できるよう、しっかりと勉学に励むことが大切です。

Point 3 給付型奨学金の支給額は?

住民税非課税世帯(第I区分)の場合は、下記の額が支給されます。(住民税非課税世帯に準ずる世帯(第II区分~第IV区分)の場合は、Point 5へ)

給付型奨学金の支給月額

(住民税非課税世帯(第I区分)の場合)

区分		自宅通学	自宅外通学
大学・短期大学・専門学校	国公立	29,200円 (33,300円)	66,700円
	私立	38,300円 (42,500円)	75,800円
高等専門学校(4年・5年)	国公立	17,500円 (25,800円)	34,200円
	私立	26,700円 (35,000円)	43,300円



❗ 生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人は、カッコ内の金額となります。なお、家賃を支払いながら児童養護施設等から通学する人は、「自宅外通学」の申請ができます。

Point 4 授業料・入学金の免除・減額は?

給付型奨学金の対象者は、進学先の大学等に申込みすることで、授業料と入学金の免除・減額を受けることができます。(住民税非課税世帯に準ずる世帯(第II区分~第IV区分)の場合は、Point 5へ)

免除・減額の年額

(住民税非課税世帯(第I区分)の場合)

区分	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	28万円	54万円	26万円	70万円
短期大学	17万円	39万円	25万円	62万円
高等専門学校	8万円	23万円	13万円	70万円
専門学校	7万円	17万円	16万円	59万円

※支援額は単位未滿を四捨五入しています。

❗ 「入学金」の免除・減額を受けられるのは、入学後3か月以内に申請して支援対象となった学生等です。夜間部や通信教育課程の場合は、これとは別の額になります。



Point 5 世帯収入によって支援を受けられる額が変わるの?

世帯構成や収入などに応じて支援額の区分が決まります。

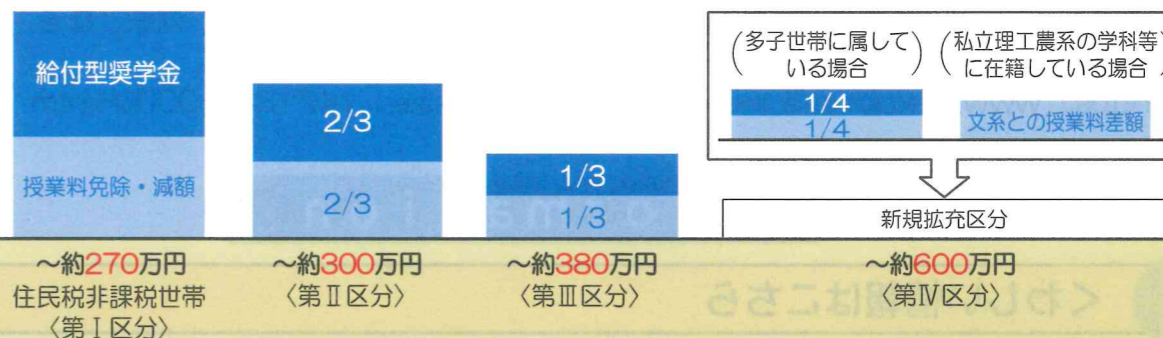
(2024年度より、多子世帯や私立理工農系の学科等に通う学生の中間層へ支援を拡大します。)

「進学資金シミュレーター」(左下のQRよりアクセス)で、支援額の区分や給付奨学金の月額を試算することができます。

進学資金シミュレーター



自分が支援の対象になるか調べてみよう。



年収の目安

~約270万円
住民税非課税世帯(第I区分)

~約300万円
(第II区分)

~約380万円
(第III区分)

~約600万円
(第IV区分)

※「多子世帯支援」(扶養する子供が3人以上いる世帯)や「理工農系支援」の詳細は次ページのQ&Aをご覧ください。※第IV区分(理工農系)の支援額は、授業料の文系との差額に着目した額になります。

❗ 毎年6月に更新される所得(住民税)情報で区分が判定されるので、例えば高校生のときに申し込んで対象外だった場合も、進学後(秋以降)に申し込んで支援対象となる可能性があります。

主なスケジュール

2025年4月から支援を受けようとする場合のスケジュールは次のとおりです。

事前に	準備	本人	文部科学省やJASSOのサイトで、制度の詳しい内容や自分が対象になりそうかを確認してみましょう。「対象かも」と思ったら学校から申込書類をもらいましょう。
2024年4月~	給付型奨学金申込み	本人	インターネットで申し込み、学校に必要な書類を提出しましょう。また、マイナンバー(本人分・父母等分)をJASSOに提出します。
10月頃~	通知	JASSO	支援の対象になったら通知が届きます。(予約採用の候補者決定通知) JASSOから給付型奨学金の支援対象として認められた人は、進学後に別途申し込むことで、大学等の授業料・入学金の支援も受けられます。
2025年4月	進学届 授業料等免除・減額 申込み	本人	支援の対象になる学校に入学したら、インターネットで進学届を提出します。授業料・入学金の免除・減額は、進学先の学校へ申込みします。※授業料・入学金の免除・減額の申込方法は、進学先の学校に確認してください。
	支援の開始	JASSO 学校	奨学金の最初の振込は4月または5月です。授業料や入学金も免除・減額されます。

❗ 申込期間は学校により異なります。給付型奨学金(予約採用)の申込期間は高校に、授業料・入学金の免除・減額の申込期間は進学先の学校に、それぞれ確認してください。